〔 **英語プロック【重要ランク順】**オリジナル単語帳 〕

 $\stackrel{127}{oxdot}$ SO [ソウ] 発音注意

副 そんなに、とても、そう それほど、そのように

接それで、だから

 $so \sim that \cdots$

『とても~なので…』

not so ~ as ···

= not as \sim as \cdots

『…ほど~ではない』

So long. 『さようなら。』

So so. = So-so.

『まあまあです。』

~, and so on 『~など』

so to speak 『いわば』

so far 『今のところは』

※ 女性や子供は、very のかわりに so を使うことが多い。 He can run so fast. 『彼はとても速く走ることができます。』

Thank you so [very] much. 『どうもありがとう。』

I think so. 『私はそう思います。』/ I hope so. 『そうだといいな。』

Is that so? 『そうなんですか?』

Emi is so kind that everyone likes her.

『エミはとても親切なので、みんなが彼女を好きです。』

He was so old that he couldn't run.

『彼はとても年をとっていたので、走ることができなかった。』

= He was too old to run. 『彼は年をとりすぎていて走れなかった。』 ** too ~ to … 「~すぎて…できない」

I was very tired, so I went to bed early.

『私はとても疲れていた。それで早く寝ました。』

※ so の前にはコンマ(,)が必要。so のあとには≪結果≫が来る。

= Because I was very tired, I went to bed early.

『私はとても疲れていたので、早く寝ました。』

※ so「それで、だから」の文は because の文と書き換えができる。→ ダントツ英文法【接続詞…because の使い方】参照のこと。

128 mine [マイン]

代 私のもの

※ I の所有代名詞

→ 【代名詞表(13ページ)】参照

☆ 所有代名詞はふつう 所有格+名詞に書き換える ことができる。

mine = my + 名詞(s)

※ 名詞が複数形の場合は 複数形の s を忘れずに! This pencil is mine (= my pencil). 『この鉛筆は私のものです。』

Meg is a friend of mine. 『メグは私の一(いち)友人です。』

※ a と my を前後して一緒には使えない。→ ダントツ英文法【冠詞】参照。

Is this your notebook? 『これはあなたのノートですか?』

→ Yes, it's mine (= my notebook). 『はい、それは私のものです。』

Whose books are these? 『これらはだれの本ですか?』

→ They are mine (= my books). 『それらは私のものです。』

That bag is newer than mine (= my bag).

『あのバッグは私の(もの)より新しい。』

¹²⁹ notebook [**ノ**ウトブック]

宮 ノート、手帳

発音注意

※ 日本人はよく「ノート」と言うが、 英単語の note [発音: ノウト] は 「メモ、覚え書き、短い手紙」。 This is my **notebook**. 『これは私のノートです。』

Those are not Emi's **notebooks**.

『あれらはエミのノートではありません。』

He lost his **notebook** yesterday.

『彼は昨日ノートをなくしました。』

I wrote his name in my **notebook**.

『私は彼の名前をノートに書き留めた。』

 130 $ext{US}$ [アス] 発音注意

代 私たちを、私たちに

※ we の目的格

☆ let's は let us の短縮形

… let は本来『~させる』の意味。→【単語帳 No. 678】

Come with us. 『私たちと一緒に来なさい。』

That man doesn't know us. 『あの男性は私たちを知りません。』

Please make dinner for us. 『私たちのために夕食を作ってください。』

Ms. Kimura teaches **us** history [history to **us**].

『木村先生は私たちに歴史を教えています。』 ※ 《日常の習慣·反復》は現在形で表す。